

報道関係各位

2007年9月4日  
株式会社明電舎  
株式会社世界貿易センタービルディング

---

大崎駅西口 東京都都市再生特別地区第1号\*1  
“グリーン・アーバニズム”という新発想  
複合施設「ThinkPark Tower」  
本日 2007年9月4日(火) 竣工

---

株式会社明電舎（本社：中央区日本橋箱崎町、取締役社長：片岡啓治）と株式会社世界貿易センタービルディング（本社：港区浜松町、取締役社長：高橋弘長）は、東京都品川区の大崎駅西口地区（明電舎工場跡地）にて共同事業として開発している「ThinkPark Tower」を本日 2007年9月4日(火)に竣工いたしました。今回の竣工に伴い、3F から 30F のオフィスフロアには、国内外を代表するオフィステナント 13 社を迎え、入居率 100%で稼動を開始し、地球環境に配慮した、100 年後も愛される「100 年構想」の複合施設として展開して参ります。

「ThinkPark Tower」は、東京都の7副都心に制定された“大崎”の再開発事業として、「都市再生特別地区」第一号の認定を受けた複合施設です。地上30階、地下2階建ての「ThinkPark Tower」は、都内でも有数の約 3,000 m<sup>2</sup>の整形無柱の大空間を有し、最先端のオフィスファシリティを完備しています。低層階の商業エリアには 25 店舗のレストランやショップが集積した「ThinkPark Plaza」が展開され、敷地全体の約 4 割には木立豊かな憩いの森「ThinkPark Forest」が広がります。

最新のファシリティ設備の完備と共に、“100 年後まで建替えをしないことが、二酸化炭素の排出を削減する最大の環境問題への対策”として、「100 年構想」を打ち立て、ガスコージェネレーションシステムや蓄熱式空調システムなどを導入するほか、“グリーン・アーバニズム”をデザインコンセプトに、約 1 万 3 千本の木々が植樹され、東京湾からの海風を有効活用し、敷地内の表面温度を大幅に低下させる「風の道」を配した「ThinkPark Forest」など、地元住民や就業者、そして来街者にやさしい施設として誕生します。

なお、グランドオープンは 2007 年 10 月 25 日(木)を予定しております。

\*1 東京都「都市再生特別地区」第一号 『大崎駅西口 E 東地区』  
大崎駅西口地区明電舎工場跡地内 E 東地区の再生計画は、2004 年 1 月に東京都により「都市再生特別地区」第一号として告示されました。

<この件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

株式会社 明電舎 広報・IR部 広報室 TEL 03-5641-7134  
株式会社 世界貿易センタービルディング 企画部 野口 TEL 03-3435-3715  
オズマピーアール 中尾、麦谷 TEL 03-3403-0452 FAX 03-3403-0445

<ThinkPark ホームページ>

<http://www.thinkpark.jp/>

<建物概要>

名称	シンクパークタワー ThinkPark Tower
所在地	東京都品川区大崎二丁目一番一号
交通	J R 山手線・埼京線・湘南新宿ライン「大崎」駅徒歩 2 分 東京臨海高速鉄道りんかい線「大崎」駅徒歩 2 分
敷地面積	18,850.00 m <sup>2</sup> (5,702.13 坪)
建築面積	10,790.92 m <sup>2</sup> (3,264.26 坪)
延床面積	151,937.93 m <sup>2</sup> (45,961.30 坪)
最高高さ	140.5m
階数	地下 2 階、地上 30 階、塔屋 2 階 事務所 (3~30 階)、店舗 (1~2 階)、駐車場 (地下 1 階)
構造	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
主要用途	事務所、店舗、駐車場
駐車場台数	307 台
運営・管理	株式会社世界貿易センタービルディング
設計・監理	株式会社日建設計
ブランドコンサルティング	株式会社シー・アイ・エー
施工	鹿島・大林・三井住友・鴻池・熊谷 建設共同企業体
事業主	株式会社明電舎、株式会社世界貿易センタービルディング
竣工	2007 年 8 月末

<オフィス入居予定企業 (9/4) 現在満室>

会社名
NHN Japan 株式会社
株式会社クオラス (旧 : 株式会社富士アドシステム、株式会社フジサンケイアドワーク、株式会社ティークムコーポレーション、株式会社ビッグショット)
住友重機械工業株式会社
ソネットエンタテインメント株式会社
東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社
日本ハム株式会社
日本バルカー工業株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
日本アルカテル・ルーセント株式会社
プーマ ジャパン株式会社
株式会社明電舎
株式会社モスフードサービス
モトローラ株式会社

\*五十音順



「ThinkPark Tower」外観

## <環境負荷低減への取り組み>

省エネルギーを実現し、環境への負荷を低減する仕組みを導入しています。

### ◆ガスコージェネレーションシステム

クリーンで供給性の高い都市ガスを用いて発電し、電気を供給すると同時に、排熱を利用し、冷暖房などを行う先進の高効率エネルギー供給システムを採用。総合熱効率は70～80%と高く、省エネやCO<sub>2</sub>低減に寄与します。

### ◆蓄熱式空調システム

夜間に熱源機を運転して冷熱を蓄熱槽に貯え、日中冷房などに利用する蓄熱式空調システムを採用。非蓄熱方式と比較して1割以上の省エネを可能にします。

### ◆自動調光システム

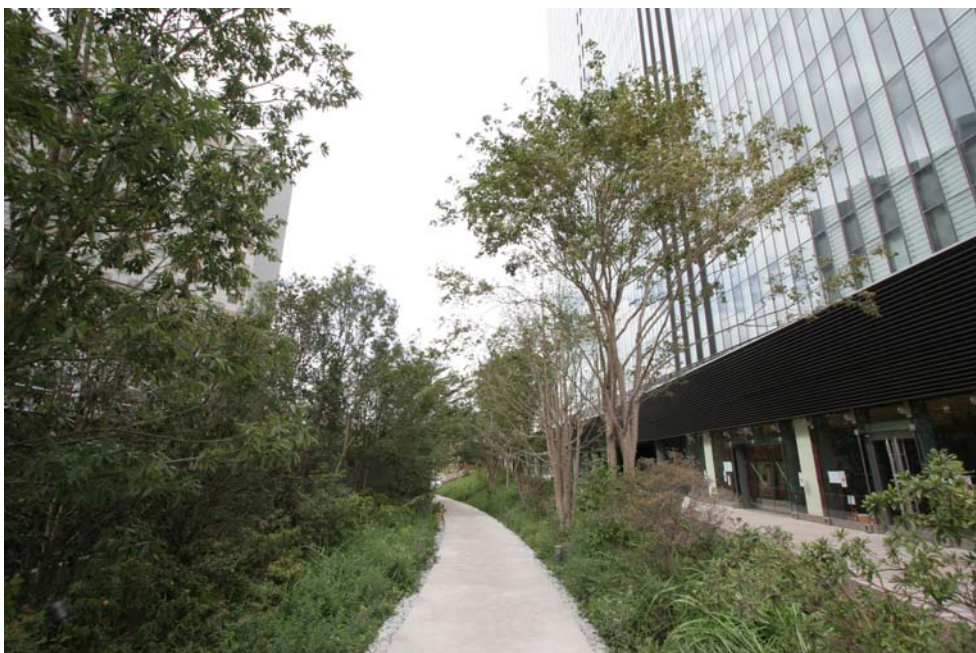
天井に埋め込まれたセンサーが外光による明るさを検知し、自動的に照明器具の照度を調整。オフィスビルで消費するエネルギーの中でも大きな割合を占める照明電力の削減を実現します。

### ◆NAS電池

NAS電池は、高エネルギー密度、高効率、長期耐久性を持つクリーンな電池で、NAS電池を使うことにより電力を貯蔵することが可能になります。夜間に貯えておいた電気を日中使用することにより、電力負荷平準化に貢献します。

### ◆ヒートアイランド現象への取り組み

高木樹木をはじめとした大規模な緑化によって、緑地率は約4割となっています。敷地内の表面温度は大幅に低下し、夏期のクールスポット形成が期待できます。このような熱環境の実現のために、東京工業大学で開発された最新のコンピューターシミュレーションによって、その効果を検討しながら樹木の配置計画を行っています。



ThinkPark Forest 「風の道」